

令和元年第3回今帰仁村議会定例会会議録

招 集 年 月 日	令和元年9月6日			
招 集 場 所	今帰仁村議会議場			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 議	9月19日 午前10時00分		
	閉 会	9月19日 午前10時49分		
出 席（応招）議員	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
	1	島 袋 誠	8	與 那 勝 治
	2	上 原 祐 希	9	山 城 太
	3	與那嶺 透	10	與 儀 常 次
	4	座間味 薫	11	嘉 陽 崇
	5	座間味 邦 昭		
	6	吉 田 清 尊		
	7	玉 城 みちよ		
欠 席（不応招）議員				
会 議 録 署 名 議 員	3	與那嶺 透	11	嘉 陽 崇
	10	與 儀 常 次		
職 務 の た め 議 場 に 出 席 し た も の	事 務 局 長	我那覇 尚 一	書 記	松 田 洋 子
	局 長 補 佐 兼 議 事 係 長	玉 城 民 枝		
地方自治法第121条に より説明のため議場に 出席した者の職氏名	村 長	喜屋武 治 樹	経 済 課 長	久 田 哲 史
	副 村 長	謝 花 良 竹	住 民 課 長	仲 村 美奈子
	教 育 長	玉 城 奎	福祉保健課長	宮 里 政 有
	総 務 課 長	我那覇 隆 文	幼 保 連 携 推 進 室 長	宮 里 晃
	企画財政課長	田 港 朝 津	会 計 管 理 者	金 城 寛 樹
	学校教育課長	桃 原 秀 樹		
	社会教育課長	嘉 陽 健		
	建 設 課 長 兼 水 道 課 長	嶺 井 雄 二		

令和元年第3回今帰仁村議会定例会

議事日程第7号

令和元年9月19日（木曜日）

1. 開 議 午前10時

2. 付議事件及び順序

日程 番号	議案番号	事 件 名	摘 要
1	議案第35号	北部広域市町村圏事務組合規約の一部を変更する規約について	討論・採決
2	議案第36号	印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	討論・採決
3	議案第37号	今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	討論・採決
4	議案第38号	工事請負契約について	討論・採決
5	議案第39号	令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について	討論・採決
6	議案第40号	令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第3回補正予算について	討論・採決
7	議案第41号	令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第1回補正予算について	討論・採決
8	議案第42号	令和元年度今帰仁村一般会計第5回補正予算について	説明・質疑 討論・採決
9	認定第1号	平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について	討論・採決
10	認定第2号	平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	討論・採決
11	認定第3号	平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	討論・採決
12	認定第4号	平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について	討論・採決
13	決議第5号	県道247号線無電柱化実現を求める要請決議	説明・質疑 討論・採決
14	決議第6号	名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着の要請決議	説明・質疑 討論・採決
15		閉会中の継続審査申出書（総務文教委員会）	

○ 座間味 薫 議長 ただいまの出席議員は11名です。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

(開議時刻 午前10時00分)

日程第1. 「議案第35号 北部広域市町村圏事務組合規約の一部を変更する規約について」を議題といたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第35号 北部広域市町村圏事務組合規約の一部を変更する規約について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第35号 北部広域市町村圏事務組合規約の一部を変更する規約について」は、原案のとおり可決されました。

日程第2. 「議案第36号 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について」を議題といたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第36号 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第36号 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について」は、原案のとおり可決されました。

日程第3. 「議案第37号 今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」を議題といたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第37号 今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の

一部を改正する条例について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第37号 今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」は、原案のとおり可決されました。

日程第4. 「議案第38号 工事請負契約について」を議題といたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第38号 工事請負契約について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第38号 工事請負契約について」は、原案のとおり可決されました。

日程第5. 「議案第39号 令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について」を議題といたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第39号 令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第39号 令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について」は、原案のとおり可決されました。

日程第6. 「議案第40号 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第3回補正予算について」を議題といたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第40号 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第3回補正予算について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第40号 令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第3回補正予算について」は、原案のとおり可決されました。

日程第7. 「議案第41号 令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第1回補正予算について」を議題といたします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第41号 令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第1回補正予算について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第41号 令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第1回補正予算について」は、原案のとおり可決されました。

日程第8. 「議案第42号 令和元年度今帰仁村一般会計第5回補正予算について」を議題といたします。

本案について提案理由の説明を求めます。謝花良竹副村長。

○ 謝花良竹 副村長 皆さん、おはようございます。

議案第42号

令和元年度今帰仁村一般会計第5回補正予算について

上記議案について、次のとおり提案し議会の議決を求めます。

令和元年度今帰仁村一般会計補正予算（第5回）は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,500万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ63億2,200万3,000円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(地方債の補正)

第2条 地方債の変更は、「第2表 地方債補正」による。

令和元年9月19日提出

今帰仁村長 喜屋武 治 樹

第1表 歳入歳出予算補正

(歳入)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
16 県支出金		1,039,163	12,750	1,051,913
	2 県補助金	731,506	12,750	744,256
19 繰入金		334,836	250	335,086
	1 繰入金	334,836	250	335,086
22 村債		368,380	2,000	370,380
	1 村債	368,380	2,000	370,380
歳入合計		6,307,003	15,000	6,322,003

(歳出)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
6 農林水産業費		637,717	15,000	652,717
	3 水産業費	143,379	15,000	158,379
歳出合計		6,307,003	15,000	6,322,003

第2表 地 方 債 補 正

起 債 の 目 的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
農村集落基盤再編・整備事業 西地区	千円 22,600	証 書 借 入	5.0％以内 (ただし、 利率見直し 方式で借入 れる政府資 金及び地方 公共団体金 融機構資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は当該見直 し後の利 率)	政府資金につ いては、その 融資条件によ り、銀行その 他の場合では その債権者と 協定するもの による。ただ し、村財政の 都合により据 置期間及び償 還期限を短縮 し、又は繰上 償還もしくは は、低利に借 換えすることが できる。	千円 22,600	証 書 借 入	5.0％以内 (ただし、 利率見直し 方式で借入 れる政府資 金及び地方 公共団体金 融機構資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は当該見直 し後の利 率)	政府資金につ いては、その 融資条件によ り、銀行その 他の場合では その債権者と 協定するもの による。ただ し、村財政の 都合により据 置期間及び償 還期限を短縮 し、又は繰上 償還もしくは は、低利に借 換えすることが できる。
漁 村 再 生 交 付 金 事 業	17,800	〃			19,800	〃		
水 産 環 境 整 備 事 業	400	〃			400	〃		
村道越地与比地小浜原線改良事業	3,300	〃			3,300	〃		
村道呉我山仲山橋改良事業	7,600	〃			7,600	〃		
村道古宇利一周線道路改築事業	20,300	〃			20,300	〃		
沖縄振興特別推進交付金事業	64,900	〃			64,900	〃		
湧 川 第 2 団 地 新 築 事 業	10,100	〃			10,100	〃		
臨 時 財 政 対 策 債	86,580	〃			86,580	〃		
総 合 活 用 整 備 事 業 (災 害)	3,100	〃			3,100	〃		
庁 舎 建 設 事 業	60,800	〃			60,800	〃		
本部半島・伊江島エリア観光促進事業 (古宇利島観光拠点施設整備)	70,900	〃			70,900	〃		
合 計	368,380				370,380			

なお、総括については担当者より説明いたします。以上です。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 議案第42号 令和元年度今帰仁村一般会計第5回補正予算について、歳入歳出におきまして節の300万円以上の項目について説明申し上げます。

7ページをお願いいたします。歳入、16款県支出金、2項県補助金、4目農林水産業費県補助金、補正額1,275万円でございますが、そちらのほうは4節の水産業費補助金の漁村再生交付金事業の1,275万円によるものでございます。そちらのほうは県の補助額の追加内示に伴う増額であります。

続いて歳出になりますが、10ページをお願いいたします。歳出、6款農林水産業費、3項水産業費、3目漁港漁場建設費、補正額1,500万円であります。そちらのほうは13節委託料で漁村再生交付金事業の705万円の減額と15節工事請負費の漁村再生交付金事業の2,205万円の計上によるものでございます。そちらのほうは先ほど歳出で説明しました県の追加内示に伴う事業費の増額に伴う工事費の増が主な要因でございます。以上、300万円以上の説明といたします。

○ 座間味 薫 議長 これから歳入歳出一括の質疑を行います。質疑はありませんか。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 議案第42号について質疑いたします。10ページ、歳出なのですけれども6款3項3目13節、ここでマイナスとなっているのですけれども、その辺の説明です。それと15節、どのような事業を行うのかの説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの8番與那勝治議員の質疑に対しまして説明いたします。

10ページ、6款3項3目13節委託料のマイナスの要因でございますけれども、今年度浮き桟橋の委託設計、調査設計を行う予定でしたけれども、今回の変更内示によりまして、今年度は全て工事費に振り替えるということでございます。

続きまして15節の工事費につきましては、マイナス2mからマイナス3mへの白地部分の浚渫した岸壁の改良工事となっております。場所については事務所側といいますか、運天漁港内の手前のほうの改良工事となっております、その内容につきましては防舷材、桟橋についているゴムの改良と係船柱、船を係留する柱と係船環、鉄製の輪っかになっている船をとめるロープを縛るものですが、その改良工事を行います。1m以上せり出す工事となっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 私も9ページ、10ページですけれども、今の課長の説明で工事をするということでしたけれども、前々から計画されていたのができたという感じですか。これは県の不用額が出たから追加でやると、この前説明を受けたのですけれども、もともと計画していたのが不用額が出てできたのか、お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの與儀常次議員の質疑に対しまして説明いたします。

計画はあったのかということでございますけれども、当初からこの改良につきましても計画は行ってお

りますけれども、今年度事業の分で当初の内示額が、村が想定していた以下の内示になっておりまして、当初は50m程度の改良予定だったのですけれども、今回県とのヒアリングの調整の中で、このような追加内示が9月11日付できたものですから、もちろんその間にその担当はずっと調整しておりましたけれども、100m分、ほぼ1回で終われる程度の工事費になるものですから、先ほど8番議員にも説明しましたけれども、委託費をこちらに追加することによってこの改良事業を速やかに行うことができるということで、今回の工事となっております。議員がおっしゃるとおり県の中での不用額も出ている可能性もありますけれども、そのあたりは県でございますので、村としては今回要望以上もらえることができまして、それを踏まえて今回発注したいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 いいことだったと思います。県は毎年不用額が出ているけれども、一番市部が多いということで情報をもらっていますけれども、人口割で、別の地域が頑張ったら、この不用はどこでも使えるということで議会の説明会でも多々ありましたけれども、いいですね。そういう感じで県と調整しながら、毎年出る不用額を今帰仁村で使える方法、準備をやっておけば、そういうことは可能だと思いますので、ぜひ来年からもそういう体制づくりを進めて、別の課もそうです。今、経済課でありますけれども、別の課も課長が頑張って準備しておけば、県の不用額が出たときにはお願いをする。できるチャンスがあると思いますので、今後そういうことで取り組んでいくのか。総務課長なり、村長なり、答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの質疑について説明をいたします。

議員おっしゃるとおり計画があった中で可能な限り調整して、その年度内で十分施工が可能であれば、もちろん担当課としても県のほうに強く要望していこうと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 課長の説明のとおり、ぜひ不用額が出たらすぐ対応できる体制づくりを今後も構築して、準備してもらいたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。11番嘉陽 崇議員。

○ 11番 嘉陽 崇 議員 10ページ、先ほどから出ているのですが13節の委託料であります、これは先ほどの説明で浮き桟橋の設計ということであったのですが、この委託料、浮き桟橋設計はまだ始まっていなかったのか。その辺の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの11番嘉陽 崇議員の質疑に対しまして説明いたします。

事業期間が本来今年度で終了ということでずっと調整していたわけでございますけれども、今回令和3年まで7年間の計画変更を現在申請しております。決定はしていないのですけれども、恐らく可能ということは県のほうから確認をとっております。踏まえて、今回委託費を工事費に移しかえて工事から先に行って、次年度以降、浮き桟橋の設計を行っていくと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「議案第42号 令和元年度今帰仁村一般会計第5回補正予算について」を採決いたします。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「議案第42号 令和元年度今帰仁村一般会計第5回補正予算について」は、原案のとおり可決されました。

日程第9. 「認定第1号 平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について」、日程第10. 「認定第2号 平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について」、日程第11. 「認定第3号 平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」、日程第12. 「認定第4号 平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について」の4議案を一括議題とします。

4議案については、決算審査特別委員会へ付託してありました。その報告書が、提出されております。決算審査特別委員長に報告を求めます。山城 太決算審査特別委員会委員長。

○ 山城 太 決算審査特別委員会委員長 おはようございます。平成30年度決算審査特別委員会委員長報告。

9月6日に開催された本会議において、委員10名による決算審査特別委員会が設置され、同日に認定第1号「平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について」から認定第4号「平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について」までを付託されました。その4件の認定案件の審査につき、村長、副村長、教育長、担当課長及び課長補佐・係長までの出席による説明を求めました。その経過と結果及び審査意見について報告いたします。

審議の中で出た質疑と答弁・説明については詳細を省略し、概要の報告とさせていただきます。

村税の不納欠損額について、不納欠損となった理由についての質疑に対して、執行部からは、催告しても履行されない、分納誓約が取れない、会うことができず納付計画が立てられず時効に至ってしまった。また、生活困窮の方、新たに生活保護の受給者となった方、病気療養中で所得がない方という理由の説明がありました。

これまで繰越された滞納分の徴収の取り組みと今後の取り組み方についての質疑に対して、催告を強化しながら財産の差し押さえも検討し自主財源の確保に努めていきたい。また、今後も県税、名護市、本部町との併任による協力体制を継続し強化することで分納誓約の増を目指し、収納率向上の手段として字別の対策も検討していきたいと説明がありました。

地方交付税が減額となった理由についての質疑に対して、民間保育所開園に伴って、村営ではなく民間

委託となったことで交付税算定に用いられる幼児数算定人口の減少が主な要因であるが、民間保育所を運営するために必要な経費（公定価格）は、保育給付費負担金として国と県からの歳入となっているとの説明がありました。

財政運営について、経常収支比率が上昇した理由についての質疑に対して、総括的には、歳入が減で歳出は増となっていることが要因ではあるが、義務的経費以外にその他経費の中で物件費や維持補修費、補助費等も含めての計算となるため経常収支比率が上昇しており、財政運営の一層の改善に努める必要があるとの説明がありました。

また、経常収支比率は平成28年度で全国平均が92.5%となっており、国の地方に対する予算配分のあり方についての見直しと働きかけの必要性についての質疑に対して、北部市町村、沖縄県内の団体の中で情報を共有し連携して働きかけていきたいという答弁がありました。

教育環境充実事業における小中学校の支援員配置について、小・中学生の確かな学力をつけるためにも教諭の手助けとなる支援員の人員を拡大する取組みという質疑に対して、教育委員会としてどういうところへ支援するべきなのか、しっかりと現場の声を聞き学習支援に力を入れていきたいという説明がありました。

国民健康保険特別会計は、ここ2、3年で赤字が急激に減ってきているが、その要因についてという質疑に対して、沖縄県の新制度による財政運営の一元化が行われたためという説明がありました。

水道事業会計では、無効水量の原因についての質疑に対して、原因がわからず調査中であり、原因を特定して対処したいという説明がありました。

水道事業の赤字会計の抜本的改革案についての質疑に対して、今後は水道料金を値上げするほか手立てはないといった状況であり、次年度からシミュレーションを行いどの方法がいいのか検討を重ね、令和3年度からは水道料金を改定する方向で考えているという説明がありました。

新たな水源地の開発については、ホテル等の計画もあるので絶対的に量が足りない可能性も出てくるため、新たな水源地を確保していきたいと考えているが、ホテル等の計画の状況を見ながら検討していく。また、企業の取水制限についても条例を制定し制限をかけることは可能であると思っているという説明がありました。

各委員からの質疑、意見等が出尽くした段階で、執行部提出原案のとおり認定することを決しました。

最後に、執行部に対し、膨大な資料を積極的に提出していただいたことに感謝申し上げ、委員長報告といたします。

○ 座間味 薫 議長 討論及び採決については、1議案ごとに行います。

日程第9. 「認定第1号 平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「討論なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「認定第1号 平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について」を採決いたします。

お諮りします。

この決算は認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「認定第1号 平成30年度今帰仁村一般会計歳入歳出決算認定について」は、認定することに決定しました。

日程第10. 「認定第2号 平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「認定第2号 平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について」を採決します。

お諮りします。

この決算は認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「認定第2号 平成30年度今帰仁村国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について」は、認定することに決定しました。

日程第11. 「認定第3号 平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「認定第3号 平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」を採決します。

お諮りします。

この決算は認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「認定第3号 平成30年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」は、認定することに決定しました。

日程第12. 「認定第4号 平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について」を議題とします。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「討論なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「討論なし」と認めます。

これから「認定第4号 平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について」を採決します。
お諮りします。

この決算は認定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「認定第4号 平成30年度今帰仁村水道事業会計決算認定について」は、認定することに決定しました。

日程第13. 「決議第5号 県道247号線無電柱化実現を求める要請決議」を議題とします。

本件について提出者の説明を求めます。11番嘉陽 崇議員。

○ 11番 嘉陽 崇 議員

決議第5号

令和元年9月19日

今 帰 仁 村 議 会

議 長 座間味 薫 殿

提出者	嘉 陽	崇
賛成者	島 袋	誠
〃	上 原	祐 希
〃	與那嶺	透
〃	座間味	邦 昭
〃	玉 城	みちよ
〃	吉 田	清 尊
〃	與 那	勝 治
〃	山 城	太
〃	與 儀	常 次

県道247号線無電柱化実現を求める要請決議

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

県道247号線無電柱化実現を求める要請決議

沖縄県は豊かな自然環境と固有の歴史文化から形成された美しい風景を有しており、このような良好な景観は県民のみならず、多くの観光客にも喜ばれている。

今回要請を行う場所は、名護市屋我地から古宇利大橋へ向かう道路で、大橋と古宇利島が一望できる絶景スポットである。古宇利島へ初めて向かう観光客にとっては、まさに楽園へ向かう気持ちとあまりの美しさに魅了され、多くの観光客がそこで写真撮影を行っている。しかし、その絶景をさえぎる形で道路には電柱が立ち並び、観光イメージ写真などにも利用できるほどの絶景に水を差しているように感じる。古宇利島は国営沖縄海洋博記念公園に次ぐ北部の観光地であるが、この電柱が景観を損なわせているため、魅力あふれる美しい観光地づくりを行うためにも無電柱化は必要であると考えます。本村議会としては、名護市側とも積極的に連携を図り、無電柱化を進めていく考えです。

沖縄県無電柱化推進計画によると、要請者である道路管理者が原則として全額負担し、無電柱化を進める手法で、沖縄県では平成24年度より沖縄振興特別推進交付金（ソフト交付金）を活用し、同方式で無電柱化を実施しており、今後も同方式を用いて無電柱化を進めると記されている。

そこで今帰仁村議会として、県道247号線の無電柱化実現に向け各関係機関へ要請する。

令和元年9月19日

沖縄県国頭郡今帰仁村議会

宛先 沖縄県知事 沖縄県北部土木事務所長

○ 座間味 薫 議長 「決議第5号 県道247号線無電柱化実現を求める要請決議」は、質疑、討論は省略したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

これから「決議第5号 県道247号線無電柱化実現を求める要請決議」を採決します。

お諮りします。

本件は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「決議第5号 県道247号線無電柱化実現を求める要請決議」は、原案のとおり可決されました。

日程第14. 「決議第6号 名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着の要請決議」を議題とします。

本件について提出者の説明を求めます。11番嘉陽 崇議員。

○ 11番 嘉陽 崇 議員

決議第6号

令和元年9月19日

今 帰 仁 村 議 会

議 長 座間味 薫 殿

提出者 嘉 陽 崇

賛成者 島 袋 誠

〃 上 原 祐 希

〃 與那嶺 透

〃 座間味 邦 昭

〃 玉 城 みちよ

〃 吉 田 清 尊

〃 與 那 勝 治

〃 山 城 太

〃 與 儀 常 次

名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着の要請決議

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着の要請決議

沖縄県においては、近年観光客の増加は著しく、平成30年度の入域観光客数は約999万人を数え、多くの観光客はレンタカー等の交通機関を利用しており、国道58号の交通渋滞は恒常化している。沖縄自動車道許田インターチェンジから名護東道路への接続について、国の工事が加速化され、世富慶から数久田間は2021年夏頃の開通が予定されている。さらに、伊差川から先の延伸に関する調査が進められることになっている。

現在今帰仁村においてテーマパークの大型事業計画が進められており、開業後は年間数百万人の入場者数が予想される。また、本村には観光地の古宇利島や、ユネスコ世界遺産に登録されている今帰仁城跡が整備され、年間約100万人の観光客が本村を訪れている。本村議会としては、当地区への観光客の円滑な誘導や今後予想されるテーマパーク会場への交通渋滞緩和及び北部振興活性化のための新たな道路整備が必要だと考える。隣の本部町にある国営沖縄海洋博記念公園においては、平成29年度入園者数が前年度に

比べ2.3%増の約500万人で、6年連続過去最高の入園者数となっている。また2021年からは大型クルーズ船が本部港へ寄港する予定で、本部半島地域においては今後さらなる交通量増加が予想される。

名護東道路については、平成31年4月25日に全線開通に向けた整備並びに延伸を図ることを北部市町村会で決議されている。そこで、本村議会として名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着を要請する。

令和元年9月19日

沖縄県国頭郡今帰仁村議会

宛先 国土交通大臣 内閣官房長官 沖縄及び北方対策担当大臣
沖縄県知事 沖縄県議会議長 沖縄総合事務局

○ 座間味 薫 議長 「決議第6号 名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着の要請決議」は、質疑、討論は省略したいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

これから「決議第6号 名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着の要請決議」を採決します。

お諮りします。

本件は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって「決議第6号 名護東道路北進今帰仁ルート本部町終着の要請決議」は、原案のとおり可決されました。

日程第15. 「閉会中の継続審査申出書」の件を議題とします。

総務文教委員長から、目下、委員会においての継続審査について会議規則第75条の規定によって、お手元にお配りいたしました申出書のとおり、閉会中の継続審査の申し出があります。

お諮りします。

総務文教委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって総務文教委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査とすることに決定しました。

次に、議決事件の条項、字句及び数字等の整理についてお諮りします。

本定例会において議案等が議決されましたが、その条項、字句、数字、その他の整理を要するものにつきましては、会議規則第45条の規定に基づき、その整理を議長に委任することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって、条項、字句、数字、その他の整理は議長に委任することに決定いたしました。

お諮りします。

本定例会の会議に付された事件は、全て終了しました。したがって会議規則第7条の規定によって、本日で閉会したいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって本定例会は、本日で閉会することに決定いたしました。

これで本日の日程は、全部終了しました。

令和元年第3回今帰仁村議会定例会を閉会します。

(閉会時刻 午前10時49分)

上記、地方自治法第123条第2項の規定により次に署名する。

今 帰 仁 村 議 会

議 長 座間味 薫

署名議員 與那嶺 透

署名議員 與 儀 常 次

署名議員 嘉 陽 崇